



©日本女子プロ野球機構



まだ始まったばかりで、はつきりとは言えないのですが、今までの「野球」は、監督に認めてもらっ

てきた。今までは「野球」としては考え方は変わりましたが、

硬式野球部に籍をおいていたので、授業後に練習、土日は女子野球のクラブチームに参加する毎日でした。本当に野球ばかりやってたなと思います。大学の練習は体力、筋力、スピードも格が違うので、正直きつかったです。でもチームの雰囲気は和気あいあい、チームメイトとも仲が良く、練習後はみんなで食事に行ったりと、とても充実した大学生活でした。

キラリ☆奈教生

日本女子プロ野球機構(女子プロ野球リーグ)
兵庫スイングスマイリーズ 入団

キャンパスより 女子プロ野球選手誕生へ!!

野々村聡子

教育学部 学校教育教員養成課程 身体・表現コース 4回生
広島県立福山誠之館高校出身



この春、日本にまたひとつプロスポーツリーグが誕生する。それが「女子プロ野球リーグ」である。全国から約130人も受験者を集め実施されたトライアウト(入団テスト)で本学硬式野球部野々村聡子さん(教育学部学校教育教員養成課程保健体育専修4回生)が合格した。女子野球の未来を背負いながら厳しくも華々しいプロ生活を始める野々村さんに話を聞いた。(企画・広報室)

トライアウト合格後から生活は変わりましたか

イベントなどに参加しているのですが、サインなどを求められるとだんだんとプロ野球選手になったんだなと実感がわいてきましたね。

野球を始めたのはいつからですか

正式にチームに入ってから始めたのは大学生になってからです。でも野球への興味は、小学校3年生くらいからありました。父や友人とよくキャッチボールをして遊んでいましたし。やっぱり地元「広島カープ」の影響が強かったんだと思います(笑)

奈良教育大学に入学したのはどういった経緯で

野球がたくてプレーできるところを探していると、関西に女子野球のクラブチームがあるのを見つけたんです。でも、当時はもちろん女子プロ野球なんて話はなかったんで「大学はいきいよ。野球ばかりやってたらいけんよ」と家族には言われて「野球をするだけではこちらに来られなかったんです。もともと体を動かすことが好きで、将来は体を動かせる仕事、「体育の先生になりたいな」とも考えていたので、それだったら奈良教育大学にいくかと思いつきました。だから、卒業後は漠然と地元に戻って先生になろうと考えていました。

卒業まであとわずかですが、4年間を振り返って

試合にでて評価されていたのですが、これからは観客のみなさんが評価することになるという重みがあると思います。

先輩たちに向け夢をかなえるためのアドバイスをお願いします

自分は、プロ野球選手という夢を叶えましたが、どんな夢でも努力することは一緒だと思います。就職に就きたい人は、それに向かって勉強をがんばって就職に就いているし、自分は野球をしたことから一生懸命練習してきたので。好きなことを一生懸命やれば、必ず何かが残ると思いますので頑張ってください!

これからの目標は

女子プロ野球ができたのを認知してもらいたい、いつか全国に広まっていくような活動やプレーをしていきたい。それに、これから子どもたちがめざしたいと思うリーグにしていきたい。夢は、ジャパンの一員としてワールドカップに出場することです!

◆インタビュー後記

早くも各メディアの取材を受けたり、市民イベントに参加したりとハードなスケジュールをこなす。しかし、疲れた表情も見せず「女子プロ野球を認知してもらって、子どもたちにも伝えてもらえよう」にプレーをした。「何度か口にしてきた。さやかな笑顔が印象的な彼女だが、トライアウトには「受かる受からないじゃなく、受かるためにいった」という言葉に芯の強さを感じた。野々村さんはこの春から始まるリーグ戦で、兵庫県を本拠地とする「兵庫スイングスマイリーズ」の一員としてレギュラー入りをめざす。

試合日程など女子プロ野球リーグの詳細は、「日本女子プロ野球機構」Webサイト。http://www.girls-probaseball.jp/

楽器ふれあいコンサート



教育学部学校教育教員養成課程 身体・表現コース 2回生
吉岡 佐歩
(奈良県立郡山高校出身)

私たちは吹奏楽に使う楽器を使い、幼稚園や小学校、お祭りなどに行くと、楽器ふれあいコンサートをしています。吹奏楽だけでなく、金管・木管楽器だけで編成されたアンサンブルなど、ご依頼に合わせて演奏させていただいています。今年度は夏祭り、幼稚園、公民館で行いました。

ここまですべて普通の演奏会と同じなのですが、私たちは演奏後皆さんに、楽器に触れてもらう時間を設けています。きれいに音を鳴らすことは難しいのですが、私たちが吹いている時に指を変えて音が変わるのを楽しんでもらいます。また、勢い良く息を吹き込むと音が鳴ったりするので、その時に子どもたちのうれしそうなお顔をみると、私たちが楽しくなります。

幼い頃から楽器に触れる機会を作って、楽器について少しでも知ってもらおう!そこから少しでも音楽の楽しさを知ってもらいたい!!と考えて活動しています。これからも活動の機会を増やし、多くの笑顔に出会えればと思います。



活躍する 奈良教育大生

文化系

- 第56回日本学書展 文部科学大臣賞 豊國 恵子(教育学部4回生)
- 第56回日本学書展 奈良県議会議長賞 小口 真季(教育学部3回生)
- 第24回東書教育賞 A部門 最優秀賞 福本 義久(大学院2回生)
- 第2回エレナ・リヒテル国際コンクール 塩地加奈子(大学院2回生) 第3位
- 第10回大阪国際音楽コンクール アブニール賞 峯本 大地(大学院2回生)
- 奈良県美術展覧会第六十回記念展 知事賞 榎原 慧太(教育学部4回生)

体育会系

◆女子弓道部

- 大学生・一般懇射会 女子団体1位 馬場 翔子(教育学部1回生)
- 田中 美奈(教育学部2回生)
- 上原 怜子(教育学部3回生)

平成21年度奈良県立大学選手権大会

池田 麻由(教育学部1回生)

(団体)

平成21年度関西学生弓道連盟リーグ戦 女子の部 6部リーグ優勝

◆男子ハンドボール部

関西学生ハンドボール秋季リーグ戦 5部優勝



男子ハンドボール部



女子弓道部



峯本 大地 塩地 加奈子 福本 義久 小口 真季 豊國 恵子 池田 麻由 上原 怜子 田中 美奈 馬場 翔子 榎原 慧太